

会議録

1 附属機関の名称

犬山市総合計画審議会

2 開催日時

令和4年12月1日（木） 午後7時00分から午後7時30分まで

3 開催場所

犬山市役所 2階 205会議室（議事・その他） 203会議室（答申）

4 出席した者の氏名

(1) 委員 岡村 千里、奥村 哲司、松浦 英幸、丹羽 良仁、増田 修治、田村 奈々、森好 佐和子、鈴木 誠、水内 智英、鈴木 温、間中 麻耶、目黒 優衣

(2) 執行機関 鈴木経営部長

経営部企画広報課 井出課長
小枝課長補佐
倉知主査
菊井主査補
若山主査補

5 議題

・第6次犬山市総合計画の素案について

6 傍聴人の数

0人

7 内容

(1) 開会

事務局（井出）	皆さん、こんばんは。 定刻となりましたので、ただいまより令和4年度第5回犬山市総合計画審議会を始めさせていただきます。 本日は、師走のお忙しいところご出席いただき誠にありがとうございます。 進行は、井出が務めさせていただきます。 では、まず最初に、会長、挨拶をお願いします。
---------	---

(2) 挨拶

鈴木会長	皆さん、どうもこんばんは。 今日から12月ということで、今年ももうあと1か月になってしまいました。こういう状況の中でありますけれども、本日はお集まりいただきまして本当にありがとうございます。 それと、まずもってお詫びをしなければいけません。 前回、第4回の会議のときには、急な学内の用事がありまして欠席をして、水内副会長に大変ご迷惑をかけまして、また皆さんに大変ご迷惑をおかけして大変
------	---

	<p>申し訳ございませんでした。その後、審議結果について事務局から報告していただきまして、本日の内容について仕上げていくということになりました。</p> <p>今日が第5回目の犬山市総合計画審議会ですが、内容についてはこの期間、委員の皆様方から、より具体的にご指摘やご提案をいただいたので、それをよりよく反映する形にはなっていると思います。ただ、まだどうしても再確認しなくてはいけないこととか、それから微調整など、今後議会に諮る上で生まれてくることもあると思いますので、それについては事務局にお任せいただきまして、完成を経た後にうまく運用ができるような運びに持っていきたいと思います。</p> <p>残された時間はわずかでありますけれども、しっかりと審議をして、そして市長に答申をさせていただこうと思っています。</p> <p>今日はよろしくお願いいたします。</p>
事務局（井出）	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日の会議につきましては、お手元の次第に従って進めさせていただき、おおむね30分程度、午後7時半をめでに終了とさせていただく予定です。</p> <p>本日は、事前にビアンキ委員と中山委員より欠席とのご連絡をいただいています。委員総数14名のうち、現時点で出席12名となっており、過半数が出席されていますので、本会は成立しましたことをご報告いたします。</p> <p>本審議会は公開とし、会議録の作成のため録音しています。作成した会議録は後日公開させていただきますので、ご承知おきください。</p> <p>なお、会議録につきましては、事務局で作成したものに会長が指名する2名以上の委員にご確認の上、署名していただくことになっています。事前に鈴木会長と打合せをいたしまして、本日の会議録への署名者は田村委員と森好委員に願いいたします。</p> <p>それでは、ここで事前にお配りした資料の確認をさせていただきます。</p> <p>まず、別紙「はじめにお読みください」、次第、委員名簿、資料1 第6次犬山市総合計画素案、資料2 達成指標及び目標値【目指す方向】(案)、また、本日お手元に、参考資料 第6次犬山市総合計画レイアウトイメージ、第5次犬山市総合計画(改訂版)、第2期いいね！いぬやま総合戦略をお配りしています。</p> <p>不足等はございませんか。</p> <p>よろしいですか。</p>

(3) 議事

事務局（井出）	<p>それでは、ここから議事に入ります。</p> <p>議事の進行につきましては、鈴木会長、よろしくお願いいたします。</p>
鈴木会長	<p>それでは、ただいまから議事に従いまして進めさせていただこうと思います。</p> <p>まず第6次犬山市総合計画の素案について、事務局から委員の皆様方に説明いただきたいと思います。よろしくお願います。</p>
事務局（倉知）	<p>事務局の倉知です。よろしくお願います。座って説明させていただきます。</p> <p>前回審議会にて皆さまにご確認いただきました序論、基本構想、基本計画をまとめ、第6次犬山市総合計画の素案を作成しました。</p> <p>素案の作成にあたり、内容のブラッシュアップを図るために市役所内部で最終確認をして軽微な修正が発生したところと、審議会後に委員からのご指摘があつて修正した箇所について、説明いたします。なお、全体的に修正箇所が少なく、ほとんど軽微な内容であるため、今回、新旧対象表は作成しておりません。素案にて、ご確認をいただきます。</p> <p>まずは全体的なことですが、西暦と和暦の表記にばらつきがあつたため統一をしています。これについて、修正箇所の明示は割愛させていただきます。</p> <p>続いて、37ページのまちの将来像をご覧ください。前回審議会終了後に、目黒委員より、説明文のなかで、文法の誤りについてご指摘をいただきました。修正箇所を赤字で表示しておりますが、「みんなつながり みんなうるおう」の説明</p>

文の2行目、「日々の暮らしが豊かになったり、」のあとに「～たり」が続いていない。いわゆる「並列」の使い方がまちがっていたので、ご覧のとおり修正をしました。目黒委員、どうもありがとうございます。

次は 47ページの下段、「暮らしとにぎわいエリア」の説明文。ご覧のとおり「歴史、文化、自然及び人の暮らしが共存している」に修正しました。もともとの文章では、歴史と文化を中点で繋いでいたのですが、前回審議会で基本計画の施策「歴史・文化財」を「歴史文化」に修正した関係で、歴史や文化、文化財という言葉の使い方について再整理しました。歴史まちづくり課とも相談し、「歴史文化」は、文化財とそれに関わる様々な要素が一体となったものという文化庁の定義に合わせたことは前回お伝えしたとおりですが、歴史以外の、例えばスポーツや芸術も含む文化を表現するときは、「歴史、文化」というように、中点を使わず切り離して記載するよう整理しました。この冒頭の文は、5次総から引用しておりましたが、この部分だけ「歴史・文化」となっていたため変更するものです。

続いて、69ページ、施策1-5「健康・福祉」の関連する個別計画のところ。市役所内部での最終確認で、関連個別計画の追加が必要であることが判明したため、対応したものです。

また、細かいですが 71ページ、施策2-1「農業」の「取組みの方向性」一番下の「土地改良施設改修」のなかで、土地改良施設の括弧書きの部分を、70ページの、現状の書きぶりと同様と合わせました。これは読み手に誤解を与えないように修正したものです。

基本計画に関連して95ページからの「計画期間における重点事業（候補）」で、次の96ページ、10番の「犬山市史編さん」で、誤字の修正をしています。

そして資料2、「達成指標及び目標値【目指す方向性】」の2ページ目、番号20番、障がい者の就労支援ですが、福祉課からの依頼で、A型、B型事業だけでなく、就労移行支援も指標に加えるとともに、目指す方向を上昇から維持へ変更しました。

理由としては、設定の考え方にもありますとおり、障がい者の就労機会を提供する一方で、次のステップとなる一般就労への移行を促していくため、利用者の総数としては現状維持を目標にしたいということです。

素案に関する説明は、以上となります。

最後に、当日資料としてお渡ししているレイアウトイメージについて情報提供させていただきます。今回お配りしたものは、作成途中のものになりますがイメージ共有のため資料とさせていただきます。レイアウトのデザインにあたっては、2つ意識している点があります。

1つ目は、どの年代の方でも文字が見やすいこと。文字については、かたちがわかりやすく、読みやすく、読み間違いが少ないと言われる「ユニバーサルデザイン＝UD」を使用します。

2つ目は、色覚多様性の方も見分けが付きやすいこと。色については、見分けやすい色を使う、項目の違いがわかるように模様を加える等、「カラーユニバーサルデザイン」に配慮していきます。

加えて、職員だけでは限界がありますので、現在、水内副会長にも相談をしながらデザイン会社に依頼をして作業を進めています。

本日も現在の案について水内副会長から何点かご指摘をいただき、これから修正をしていくところです。

	<p>今後、予算も考慮しながら、誰にでも読みやすく、手に取って見てもらいやすい冊子が出来るように努力してまいります。</p> <p>説明は、以上となります。</p>
鈴木会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>5点ほどの修正と、そしてレイアウトイメージの提案ということがありました。</p> <p>今、事務局のほうから説明いただいた内容について、委員の皆さん、何かご意見などがありますでしょうか。</p> <p>はい、奥村委員。</p>
奥村委員	<p>関連する個別計画というものがここに列記されていて、私が見落とししたかもしれませんが、食育計画みたいなものは書いていないのでしょうか。どこかにありましたでしょうか。</p>
事務局（小枝）	<p>今のこちらの冊子のほうに食育計画はたしか載っていないはずですが、計画につきましては、基本的に今、市のホームページで公開しているものについては全て載せたつもりなのですが、もしかしたら漏れがあったかもしれないものですから、確認させてください。確認して、漏れがあれば載せさせていただきます。</p>
奥村委員	<p>お願いします。</p>
鈴木会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ほかの委員の皆さん、どうでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>〈意見なし〉</p>
鈴木会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>レイアウトイメージについて、水内副会長から一言お願いします。</p>
水内副会長	<p>今、説明いただいたとおりですけれども、今日も打合せをさせていただいたりして、少しでも分かりやすく見やすいものになればということで、今デザイナーにも頑張ってもらっているところです。</p> <p>基本的なユニバーサルデザインの考え方であるとか、それから情報を分かりやすくとにかく伝えるということがこの冊子で大事だろうということで、それに基づいて編集、それからレイアウトを頑張ってもらっているところですので、出来る限り私も伴走していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。</p>
鈴木会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>これまでの犬山市の計画とか条例とか、そういったものを策定してくる中では、あまりレイアウトイメージについて、デザインをいろいろと手を加えるとか検討するという事は少なかったように思いますけれども、今回、水内副会長は専門家ですので、この辺りもやはり作ったものをしっかりと伝えるということ、また伝えたものを活かしていただけるようにという配慮もあって、今回このように進めております。</p> <p>それでは、本日、確認をいただいたことを含めて、審議会として議論のほうをこれで終了してよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>〈意見なし〉</p>
鈴木会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それでは、本日、以上をもって議事は終了しましたので、進行を事務局のほうにお返ししたいと思います。よろしくお願いします。</p>

(4) その他

事務局（井出）	<p>鈴木会長、ありがとうございました。</p> <p>続きまして、その他として担当よりご連絡をさせていただきます。</p>
事務局（倉知）	<p>その他について、4点、お話をさせていただきます。</p> <p>まず1点目。第6次総合計画に関する今後のスケジュールについてです。本日答申をいただく計画案について、まずは新市長に説明し、概ね方向性が認め</p>

	<p>られれば、パブリックコメントを12月末ごろから1月中旬にかけて実施予定です。その後計画案を議会に諮り、議決を経て計画策定となります。策定後に印刷を進めていくので、冊子と概要版の完成は来年の4月から5月ごろを想定しています。</p> <p>2点目、総合戦略の改訂についてです。前回お示ししましたが、新しい人口ビジョンが総計の策定と同じ時期に確定します。人口ビジョンや目標人口等は総合戦略でも使用しているため、関連する部分の改訂を行います。</p> <p>今の2点目に関係しますが、3点目、次回審議会についてです。皆さまの委員としての任期は、令和5年5月23日までとなっております。任期満了前に、もう一度、5月に審議会を開催し、第5次総合計画等の検証と、総合戦略の改訂についてご意見をいただく予定です。</p> <p>4点目、年末調整についてご連絡します。</p> <p>(略)</p> <p>その他は以上となります。</p>
事務局（井出）	<p>続いて答申に移りたいと思います。</p> <p>答申は、203会議室にて行いますので、ご移動をお願いします。</p>

(5) 答申

事務局（井出）	<p>それでは、鈴木会長より市長へ答申をお願いいたします。</p>
鈴木会長	<p>それでは、答申に移ります。</p> <p>第6次犬山市総合計画について。答申。</p> <p>令和3年5月24日付け3犬企第45号で諮問のありましたこのことについて、本審議会において慎重に審議した結果、別添のとおり取りまとめましたので答申します。今後の計画推進にあたっては、本審議会での思いを十分に踏まえ、この計画を市民と共有し、市民と行政との協働により、目指すまちの姿の実現に向けた取組みを要望します。</p>
市長	<p>はい。ありがとうございます。しっかり受け取らせていただきます。</p>
事務局（井出）	<p>それでは、ここで山田市長から委員の皆様へお礼の言葉を述べさせていただきます。</p>
市長	<p>では皆さん、改めまして、こんばんは。</p> <p>今答申をいただきました。私、市長になっていろいろな会議で諮問して、答申をいろいろな機関でいただいていたのですが、こうやって円形というか、こういう座りで答申をいただいたことは初めてです。総計の審議会のこのスタイルらしいなという感じを受けまして、本当にこの雰囲気です。答申を受けさせていただいたことは大変重みを感じますが、温かみも感じる答申だったと思います。</p> <p>総合計画は難しく聞こえますけれども、要するにこのまちの将来の方向性を示した計画になります。この計画をつくる過程がやはり重要で、出来るだけ幅広くいろんな声を吸い上げようということで、今まであまり関わりのなかったところや、かなり幅広いところにアプローチをして声を吸い上げながら、委員の皆さんでしっかり皆さんなりの視点で整理をしていただいて、まとめていったものだと思います。</p> <p>計画は、つくる過程で皆さんに関わりを持っていただくきっかけでもあるので、そういう意味ではこのプロセスの中で関わりを持った人たちと、またいいまちづくりのパートナーとしてのネットワークがこれからは発展していくといいなと思っています。</p> <p>もちろん計画は策定することが目的ではないので、この後、パブリックコメントをやって、最終的には2月議会で議会の議決を経て計画として認められるということですが、問題はその後アクションだと思います。アクションと、それから当然その行動したことがどういう成果につながっているのかということ、おそらくいろいろな個別の計画もぶら下がったりしてきますので、総計は少</p>

	<p>し大きな方向性かもしれませんが、やはりPDCA、ちゃんと検証と改善を常に回していくということが大事だと思いますし、特に今、もう時代の変化が目まぐるしいですので、計画期間に決して捉われることなく必要に応じて、もうこれは躊躇なく必要があれば見直しもかけながらしっかりアクションの精度を高めていくということが大事だと思いますので、皆さんにはここで終わりというよりも、またこれからのそういった進展とか進捗をぜひ、この計画に関わっていただいた皆さんだからこそ見えるものもあると思うので、そういう意味では、この後のフォローアップもぜひ皆さんにまたご指導いただけるとありがたいなと思っています。</p> <p>私は12月16日で退任いたしますので、そのアクションの部分に自分の権限は及びませんが、私も一市民としてこの計画の進展というものはしっかり応援をしていきたいと思っていますので、そういった意味でまた自分なりに見ていけたらなあと思っています。</p> <p>話が長くなって申し訳ありませんでしたが、本当に皆さんにはお世話になりました。心から感謝を申し上げて私からの挨拶とさせていただきます。本当に皆さん、ありがとうございました。</p>
--	--

(6) 閉会

事務局（井出）	本日の審議会はこれで閉会とさせていただきます。委員の皆様、誠にありがとうございました。
---------	---